

平成 28 年 11 月 17 日

DARAZ コミュニティ放送 第 35 回番組審議会議事録

株式会社DARAZ コミュニティ放送

1. 開催年月日 平成 28 年 11 月 17 日 (木) 16:00~17:00

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2 階会議室

3. 出席状況 総委員数 6 名
出席委員数 4 名
欠席委員数 2 名
出席委員の氏名 本城祐子 委員
大原啓道 委員
石賀治彦 委員
中山 恵 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長	富田寛
番組制作業務部	永富久之
経営企画室	遠藤尚子

4. 議題

○ 番組についての審議

5. 審議の内容

① 番組についての主な意見

番組名 『とりアートもりアートひの d e アート』

放送時間 10 月 3 日~11 月 14 日まで期間限定

毎週月曜日 15:30-16:00 録音

出演 とりアート 2016 実行委員会メンバー・とりアート出展・出演者

<石賀委員>

- ◇ 日野町で開催されることを知らなかった
- ◇ 和気藹々、ガヤガヤ感が文化祭的雰囲気。行ってみたいと思った
- ◇ 身近な人物が話題にしていた「これに行くのか」と思った
- ◇ 鳥取県西部地域のイベント情報を流すのが DARAZ FM のいいところ

<本城委員>

- ◇ 鳥アート、市民に認知されつつ参加者だけ盛り上がっているイベントイメージもある。知ってもらうのに良い番組

- ◇ 進行が社内トーク的な番組

<中山委員>

- ◇ 進行役、他の方が説明。役割分担があり聞きやすかった
- ◇ ポスターやチラシを目にするが内容は良く分からなかった
ラジオの説明を聞き理解した
- ◇ 今年度はいろんな団体と共同開催。行ってみたい

<大原委員>

- ◇ 一度聞いただけでは理解できない。紹介が多い
- ◇ 聴覚の難しさを考えて広告するの必要を感じた
繰り返し案内し、初めて人に伝わる

番組名 『デジハリ presents 未来の仕事』

放送時間 毎週水曜日 18:30-19:00

出演 桂藤陽子・櫃田真由美・ハニーブランチ鳥取・ゲスト

<大原委員>

- ◇ コメントの言葉が見つからない。全て分からない
ジェネレーションギャップを感じる
- ◇ 若い女性がおしゃべりしている
- ◇ 卒業生の活躍が良く分かる

<中山委員>

- ◇ 「デジハリ」という言葉は聞いたことがあるが、WEBのデザイン学校だったことをはじめて知った。きっかけ作りに良い番組
- ◇ IT用語の勉強になった
- ◇ パーソナリティの声もよく、分かりやすく聞きやすい

<本城委員>

- ◇ 近年クリエイターを目指す若年者が多い。学校は良い試み
- ◇ ハニーブランチ、言葉使いや空気感からトーク慣れていると感じた
- ◇ 一般人は専門的なことは分かりづらい
あれって思うことを5つ位説明してもらえるとありがたい

<石賀委員>

- ◇ アナログ人間なので聞いていても興味がない
- ◇ デジハリが米子にあるのはすごいこと
 - なぜ米子にあるのか客観的インフォメーションも聞きたい
- ◇ デジハリのカリキュラムや費用等、具体的に聞きたい

◇ 技術を身につけたら、職業として成り立つのか、率直に聞いてみたい

6. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申、または意見の概要公表

事務所に備え置き 平成 28 年 11 月 30 日

ホームページに掲示 平成 28 年 11 月 30 日

8. その他の参考事項

特になし